

ク ロ ー バ ー
Clover

VOL.26

2019年冬号



株式会社 さち コーポレーション
グループホーム さち

ホーム長のご挨拶



ここ数年、訪日外国人が多くなりました。前もって日本の文化を勉強してから来日される方も多く、逆に日本人が分からず戸惑う場面があると聞きます。

昔、知人である茶道の先生が生徒の方に茶道を習おうとした理由を尋ねると、生徒は「以前欧州へ行った時に、現地の方々から『日本人だから茶道がやれて当たり前』と思われこれと訊かれ、答えることが出来ずとても恥ずかしい思いをして帰国しました。彼らは自国の文化を日本人以上にとっても誇りに思い大事にしていました」と、その生徒は語ったそうです。先生は「あなた達もこれからはグローバルな世の中になるから、日本人として恥をかかないように色々知っておいた方が良いわよ」と仰いました。

また最近私は孫に着物を着せたく思い、着付けを習いました。その先生が「先日、駅で着物が良く似合う若い男性が襟元を左右逆に着付けていて、まだ朝早い時間だったのでこの方はこれからどなたかにお会いしに行かれるのでしょうか、恥をかいては可哀想と思いきなり勇気を出して耳元でそっと『襟が逆ですよ』と伝えました。着付け直してあげようかとも思いましたが、相手に不快な思いをさせてもいけないし、ズボンのファスナーではないですがどこまで相手に言って良いのか迷いました」と、廃れ行く着物文化を嘆かれました。しかしその言葉の奥に先生の奥ゆかしい心遣いを感じました。

時代の流れで生活様式がすっかり変わりました。しかし日本人が連綿と紡ぎ守ってきた文化や、そこから育まれた他者や自然を思う心までは変わって欲しくないと願います。

私もその心子供や孫、その先の未来に生きる人々に残していきたいです。





研修レポート

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者研修課程を11月に名古屋市にて2日間受講しました。愛知県内の様々な介護施設の職員が100名程集まり、主に5~6人のグループに分かれて課題に取り組みました。

【1日目】

最初の講義ではまず自己紹介を行い、私のグループでは私以外の方は障がい者施設で働いている方々だったので休憩の時間で話しを聞くと同じ福祉の世界でもかなりギャップがあるなと思いました。

次の講義では、福祉業界の様々な設問に理解が出来るかグループ討論をしました。福祉理念についてや、メンバーシップについてなどの設問にて討論し、2択の回答を出しました。個人の回答は何問か間違えてしまいましたがグループとしては全問正解する事が出来て良かったです。この際に討論リーダーとして意見をまとめる難しさを感じました。コミュニケーションを実践的に学び対人サービスにおける**S**（笑顔）**G**（挨拶）**N**（固有名詞）**T**（感謝）の大切さを学びました。実践的に**SGNT**を用いてグループ内で「愛してる」と言い合い、中々恥ずかしさもありましたが、楽しかったです。最後に2分程の寸劇を作り発表しました。私はディサービスの送迎ドライバー役を担当し話し合いの時間が足りなく細かく設定をつける事が出来ませんでした。本番は何とかまとまった寸劇を行う事ができました。

【2日目】

最初の講義は自己啓発について学び今後の自分の課題を考えるという事でした。まだまだ私は足りない事が多いと感じ、まず視野を広く持ちながら利用者様と接しようと思います。

次の講義では自分たちがどんな介護職員になりたいか考え、一つのマップのような物をグループ内で作成し発表しました。私のグループでは鯉のぼりを題材にしたマップでしたが、きれいで分かり易い物が出来良かったと思います。

今回の研修で事前学習、事後学習もありましたが、中々私にとっては大変な研修でした。しかし色々な施設の方々と会話ができある意味達成感も感じ楽しめる勉強でした。今後経験年数が増えていく中で、ホウ・レン・ソウやコミュニケーションを大切にしていこうと思っています。

あっちこっちそっち

このコーナーは、グループホームさちの活動をご報告いたします。

紅葉狩り（11月）

昨年の11月は中々寒くならず、紅葉の色づきも12月に入ってから赤く染まってきた様な気がします。この機会を逃してはと思い、利用者様と猿投温泉に紅葉狩りに出掛けました。すると鮮やかに真っ赤に色づいた紅葉があちこちで見られました。車から降り赤い橋と紅葉が上手く調和した、写真を撮るのに絶好の場所で思い出の1枚！
来年はもう少し遠出して香嵐溪の紅葉も見せてあげたいなあ！！



クリスマス会&ハンドベル演奏（12月）

年末行事の一つクリスマス会では、普段あまり口にしない洋風料理（ピラフ、ポテト、チキンなど）を昼食に召し上がって頂きました。午後から「プリムローズ」様方によるハンドベル演奏会が開かれ、クリスマスソングや懐かしい曲など数曲演奏してくださいました。心地よいきれいな音色なので目をつぶって聞き入られる方など様々でした。利用者の皆さんもサンタの赤い帽子などを装着してクリスマス会を満喫されました。



初詣（1月）

今年も皆さま元気に新年を迎えられました。三が日は清々しい晴天に恵まれて、絶好の初詣日和が続きました。近所の梅坪神社や豊田市の中心部にある拳母神社、豊田市一大きな猿投神社へ初詣に行きました☆美味しそうな屋台に誘惑されたり、人ごみに圧倒されたりしながらもご神殿でしっかりと手を合わせられました。「お願い事は～…内緒だよ！へっ☆」とお茶目な表情を見せられた方も！



今年全員お参りすることができました。本当にありがたいことですね。

さちのつばやき

ここでは、グループホームさちで聞こえたつばやきを少しずつご紹介します。

女子会

ウーロン茶とドーナツをテーブルに置き職員、利用者様そして今日初めて入居された M さんの 6 人で、夕食後に歓迎パーティーを行いました。M さんの話しがとってもおもしろく、皆さん笑い声をあげ話に華がさいていました。そろそろ時間も遅くなってきたので終了の挨拶を考えてい

た所 M さんから「女子会しよう！こうやって話するだけでも満足するもんね」と仰り皆さんも「そうね～、こういう場も大切だね」と賛同！お互いの昔話が特に盛り上がります。この様な機会を増やし、皆さんの想いを引き出せていけたらと思った女子会でした。



ぬいぐるみ

米寿のお誕生日祝いに職員からうさぎのおしゃべりぬいぐるみをプレゼントされた A さん。いつもにこにこ話しかけています。ある日、仲のいい H さんがぬいぐるみに触れ「あら、これなあに？」と聞かれると「だめよ。これは私のかわいい～娘なの！よしよし、よろしくね～」と H さんに話され、ぬいぐるみを愛おしそうに抱っこされていました。その様子は赤ちゃんを可愛がるお母さんの様。新しい家族が増えたみたいで暖かい光景でした。



今と昔の買い物風景

車窓からスーパーの様子を目にした時「男の人が行って行ったね！すごいねえ～。昔なんて男性がスーパーで買い物するなんてほとんどなかったよ」数名の女性利用者さんが口をそろえて「そうだね。旦那なんてついてこなかったし買い物は主婦の仕事だったからね。買い物籠もって出かけたよ…変わったね。昔は歩いてか、自転車で行ったけど今じゃ車ばかりだね」そんな会話が車内で飛び交っておりました。昔を懐かしみながらも男性の変化や便利になった世の中の気付きを楽しそうに話されていました。



体験レポート：世界一やさしいレストラン

昨年(2023年)の11月15日、16日の二日間、豊田市のエコフルタウンで、愛知県初のあるレストランがオープンしました。その名も「世界一やさしいレストラン」。どんなことが愛知県初なのか、それはホールで働く人がみんな認知症の人のレストランだということです。

「え？そんなことが認知症の人でも本当にできるの？」「注文間違えちゃうんじゃない？」と、そんな心配を考えてしまう方もいらっしゃることでしょう。確かに、認知症の症状には記憶することが難しくなってしまふことがあります。ですので、完璧なサービスを求める方には、ここのレストランはちょっと向かないかもしれません。このレストランはお客様にもちょっとお願いしています。「ときどき注文を間違えることがあるかもしれないことを、どうかご承知ください。その分、どの料理も味は保障しますし、それ以上の感動を皆様にご提供します。どうぞ、おらかな気持ちでお越しくださいませ」というコンセプトのレストランなのです。

そのレストランにさちのご利用者様もウェイトレスとして働いて下さいました。お仕事のご相談を皆様にさせていただいたとき、真っ先に「私やりますっ！」と手を挙げて下さったご利用者様。日ごろからいろいろとお世話やお手伝いをして下さっていますので、私もこの方なら大丈夫！とお願いしました。

当日は他のウェイトレスの方とおそろいのエプロンを付けて、開店時間と同時に「いらっしゃいませ、ようこそ世界一やさしいレストランへ！」との掛け声でお出迎え。私は黒子役だったので、少し離れた所からみなさんの活躍を眺めていましたが、「大丈夫かな？困ってないかな？」と、とても不安な気持ちでいっぱいでした。それでもさちのご利用者様は子連れのお客様がみえと、子供をあやして下さったり、注文された料理を迷いながらもいろんな方のお手伝いを頂きながら運ばれたり・・・いつもよりも多くの笑顔があふれていた時間でした。


普段は「お世話される側」になりやすい当事者の方。認知症になってもできることはまだまだある、ということをご一般の人たちにも見せて下さり、そして多くの感動を与えて下さったイベントでした。





11月11日～2月10日の間に、たくさんの方々からさちにご協力いただきました。


さわやか豊田のみなさん 佐橋澄雄さん ショウワサウンズのみなさん 杉山順子さん
豊田工業高等専門学校インターアクトクラブの学生さん プリムローズの皆さん
(順不同)



サポーターさん募集

グループホームさちではサポーターさん（ボランティア）を募集しています。「ボランティアっていうと何か出来ないといけないのでは？」と思う方もみえるかもしれませんが、確かに色んな特技を活かしてボランティアをして下さる方もみえますが、ほんの空いた時間に、入居者の方とお話しをしていただいたり、お茶を飲みがてら一緒に植物の手入れをしたり、ご飯作りを手伝っていただいたり・・・普通の生活にほんの少しのお手伝い（サポート）をしていただけるだけでも大歓迎です。お一人でもお友達同士でお越しいただいてもOK。一緒にこれからの高齢者の生活を考えながら活動しませんか？

<担当：神谷>



編集雑記

寒さが少しずつ緩んできたおかげか、さちの庭の梅の木の蕾が紅白ともにつつら色付いてきました。「梅は咲いたか、桜はまだかいな♪」そんな歌がどこからともなく聞こえてくるようになり、心もどことなしにうきうきしてきます。今年はみなさんとどこまでお花見にいこうか、何回いけるかな、と考えることも楽しいことばかり。春よ来い、早く来い！そんな気持ちでいっぱいです。

発行／株式会社さちコーポレーション

〒471-0067 愛知県豊田市栄生町3-58 ☎0565-35-0805

<http://www.e-sachi.co.jp/>

発行責任者／神谷 幸子

発行日／2019年2月10日（発行予定月 2月5月8月11月）